

2017
11/25 Sat.

フェミニズム研究会
第9回公開研究会

13:30-17:00

会場：立命館大学朱雀キャンパス 217



※会場は通路が施錠されていますので、
受付にて主催者にご連絡下さい。
※会場の近くに駐車場はありませんので、
公共交通機関をご利用下さい。

参加：無料・申し込み不要

主催：立命館大学生存学研究センター
後援：立命館大学国際言語文化研究所
ジェンダー研究会

お問い合わせ先

立命館大学生存学研究センター事務局
TEL: 075-465-8475 FAX: 075-465-8245
E-mail: ars-vive@st.ritsume.ac.jp

『非モテの品格』の著者・杉田俊介さんをお迎えして

「男らしさ」の所在

概要

今回の公開研究会は、『宮崎駿論——神々と子どもたちの物語』（NHKブックス、2014年）、『長渕剛論——歌え、歌い殺される明日まで』（毎日新聞出版社、2016年）、『非モテの品格——男にとって「弱さ」とは何か』（集英社新書、2016年）などで、「男性」の問題と課題・実践を論じてきた杉田俊介さんをお迎えして、「男らしさ」の所在についてお話してもらおう。

当日は、杉田さんの講演に加えて、フェミニズム研究会のメンバーである大谷通高が「男らしさ」に関する研究報告を行う。山口真紀、堀田義太郎がコメントしたのち、最後にオーディエンスとのディスカッションの時間を長く設け、男性の課題と実践をフェミニズムの視点から考える機会としたい。